

事業番号	04 04 12		事業改善シート（25年度実施事業分）				<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	産科医等確保支援事業						担当課	部局	健康福祉部	
								課・室	医療推進課医師確保対策室	
総合5か年計画	プロジェクト	4 健康づくり・医療充実プロジェクト						E-mail	doctor@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり		7-2 子育て先進県の実現						
			◆医療従事者の養成・確保		◆産科・小児科医療の提供体制の整備			実施期間	H21 ～	

1 事業の概要

目指す姿	分娩を取り扱う産科医及び分娩施設が減少していることから、分娩を取り扱う産科医・助産師に対する手当て（いわゆる分娩手当）の支給を支援することにより、産科医等及び産科医療機関の確保を図る。 成果目標：人口10万人当たり医療従事医師数 205人（H22）⇒ 230人（H29）				
現状	○県内における分娩取り扱い医療機関の減少（H13:68箇所→H24.11:46箇所） ○近年、産科医は増加しているものの依然として不足感が強く、引き続き産科医を確保する必要がある。				
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可【左記の説明、根拠法令等】 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 国庫補助を活用し実施することが効果的である。 <input type="checkbox"/> その他() 産科医等確保支援事業補助金交付要綱				
成果目標・事業内容	① 成果目標（H25）				
	○補助事業実施施設（病院・診療所・助産所）を現状（H24:39施設）以上とする。 ○現状の分娩を取り扱う医療機関数（46箇所）を維持する。				
	② 事業内容 (単位：千円)				
	項目	実施方法	H25実施内容	H25	
				(補正前)	(2月補正) (補正後)
	分娩手当支給への支援	補助金	補助基準額(1分娩当たり10,000円が上限)の1/3を補助	52,191	-17,639 34,552
	国庫返還金	直接	H24事業確定に伴う返還金		7,010 7,010
	合計			52,191	-10,629 41,562
事業コスト	区分(単位：千円)	22年度	23年度	24年度	25補正後
	前年度繰越				
	当初予算	72,540	69,108	50,546	52,191
	補正予算				-10,629
	合計(A)	72,540	69,108	50,546	41,562
	国庫支出金	43,348	42,533	50,546	34,552
	県債				
	その他()				
	一般財源	29,192	26,575	0	7,010
	決算額(B)	51,254	53,089	38,541	
概算人件費	職員数(人)	0.30	0.30	0.30	0.30
	概算人件費(C)	2,495	2,477	2,477	2,477
	概算事業費(B(A)+C)	53,749	55,566	41,018	44,039
要求からの主な変更点		要求どおり			

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H25 目標	H25		H26 目標
			成果	達成状況	
事業実施施設数	39	44			
県内分娩取扱施設数	46	46			